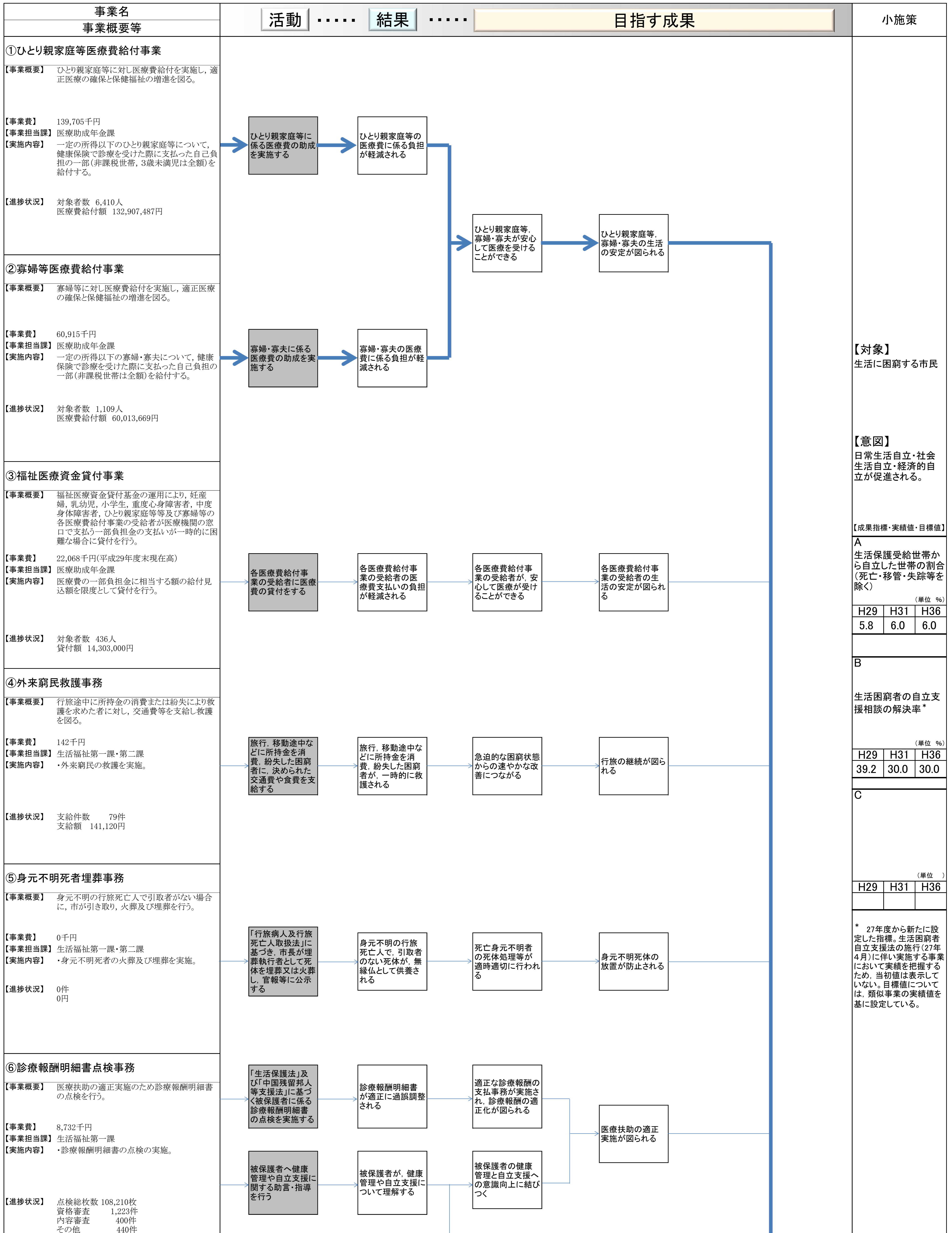
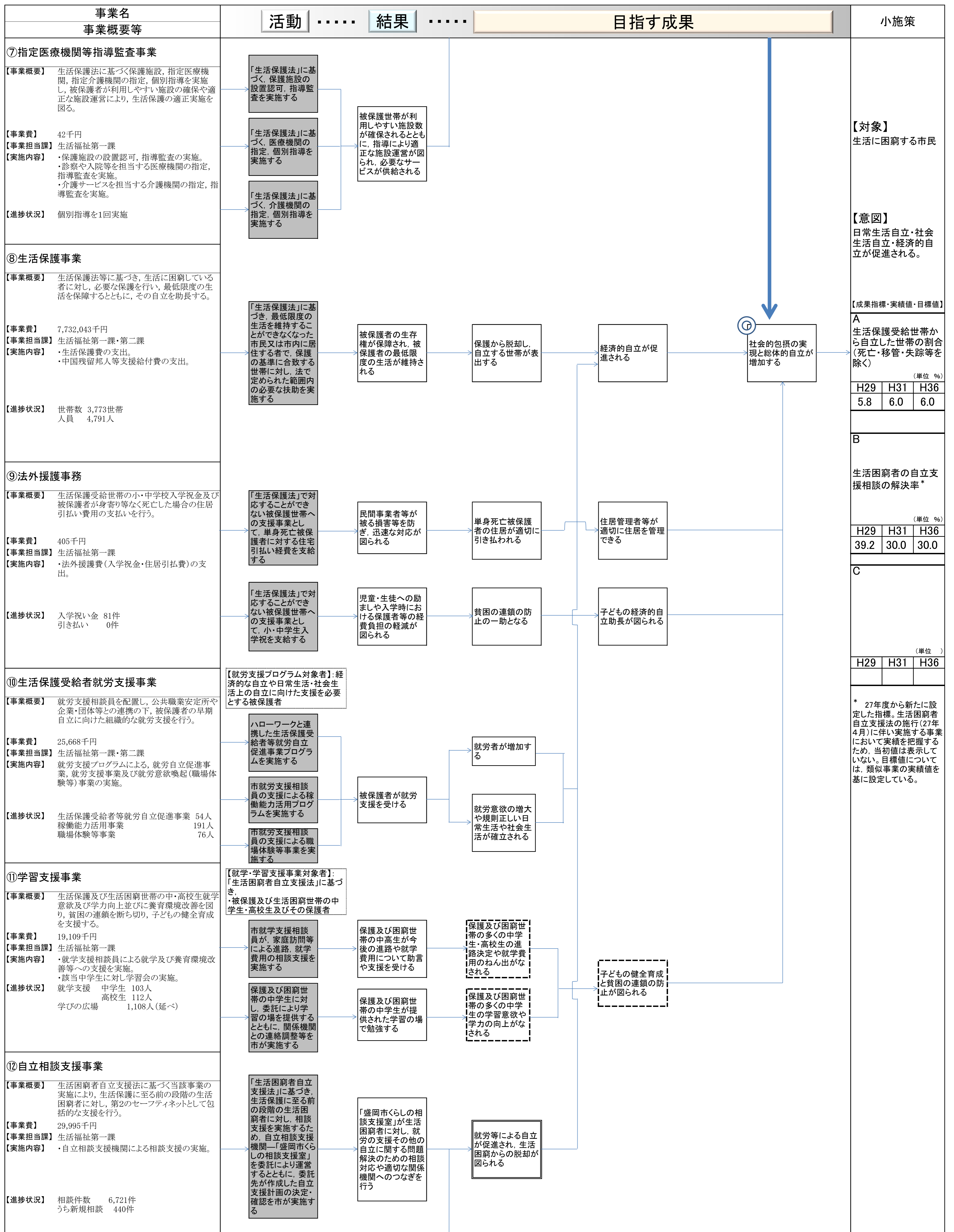


【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	6	施策名	生活困窮者への支援	小施策 主管課名	生活福祉第一課
小施策コード	6-1	小施策名	生活困窮者の自立支援		





事業名 事業概要等	活動 …… 結果 ……	目指す成果	小施策						
<p>⑬住居確保給付金支給事業</p> <p>【事業概要】 生活困窮者自立支援法に基づき、離職等により住宅を失ったまたはそのおそれの高い、所得が一定基準以下の生活困窮者に対し、有期で家賃相当額の住居確保給付金を支給する。</p> <p>【事業費】 3,059千円 【事業担当課】 生活福祉第一課 【実施内容】 ・住居確保給付金の支給。</p> <p>【進捗状況】 支給決定者 12人(支給月数 46月)</p>	<p>「生活困窮者自立支援法」に基づき、離職等により住宅を失った又はそのおそれの高い生活困窮者等で、就労意欲及び就労能力がある者で、所得、資産、年齢など一定条件を満たす者に対し、家賃相当額の住居確保給付金を定められた期間支給する</p> <p>→</p> <p>住居確保給付金を受給した生活困窮者が、就労活動に専念出来るようになる</p>		<p>【対象】 生活に困窮する市民</p> <p>【意図】 日常生活自立・社会生活自立・経済的自立が促進される。</p>						
<p>⑭就労準備支援事業</p> <p>【事業概要】 直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備として基礎能力の形成を支援する。</p> <p>【事業費】 5,024千円 【事業担当課】 生活福祉第一課 【実施内容】 ・一般就労に従事するための基礎能力の形成を支援。</p> <p>【進捗状況】 新規支援開始者 27人 支援修了者 26人</p>	<p>直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備として基礎能力の形成を支援する</p> <p>→</p> <p>生活習慣の形成、社会的能力の習得を経て、一般雇用への就職活動に向けた技法や知識が習得される</p>		<p>【成果指標・実績値・目標値】</p> <p>A 生活保護受給世帯から自立した世帯の割合(死亡・移管・失踪等を除く) (単位 %)</p> <table border="1"> <tr><th>H29</th><th>H31</th><th>H36</th></tr> <tr><td>5.8</td><td>6.0</td><td>6.0</td></tr> </table>	H29	H31	H36	5.8	6.0	6.0
H29	H31	H36							
5.8	6.0	6.0							
<p>【事業概要】</p> <p>【事業費】</p> <p>【事業担当課】</p> <p>【実施内容】</p> <p>【進捗状況】</p>			<p>B 生活困窮者の自立支援相談の解決率* (単位 %)</p> <table border="1"> <tr><th>H29</th><th>H31</th><th>H36</th></tr> <tr><td>39.2</td><td>30.0</td><td>30.0</td></tr> </table>	H29	H31	H36	39.2	30.0	30.0
H29	H31	H36							
39.2	30.0	30.0							
<p>【事業概要】</p> <p>【事業費】</p> <p>【事業担当課】</p> <p>【実施内容】</p> <p>【進捗状況】</p>			<p>C (単位)</p> <table border="1"> <tr><th>H29</th><th>H31</th><th>H36</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	H29	H31	H36			
H29	H31	H36							
<p>【事業概要】</p> <p>【事業費】</p> <p>【事業担当課】</p> <p>【実施内容】</p> <p>【進捗状況】</p>			<p>* 27年度から新たに設定した指標。生活困窮者自立支援法の施行(27年4月)に伴い実施する事業において実績を把握するため、当初値は表示していない。目標値については、類似事業の実績値を基に設定している。</p>						
<p>【事業概要】</p> <p>【事業費】</p> <p>【事業担当課】</p> <p>【実施内容】</p> <p>【進捗状況】</p>									